

【新規格付け】 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

第26回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券： AA

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付けを公表しました。

【格付け理由】

国土交通省の運輸政策に基づき、整備新幹線の建設・保有を一手に担うなど、鉄道の整備や国内海運の支援といった業務を行う機関として重要性が高い。2009年に入り、整備新幹線の工事費の増額負担を巡って国と地方自治体との対立が表面化。R&Iは、比較的早期に国と自治体の間で何らかの解決が図られる可能性が高く、機構の信用力に影響することはないと見ているが、自治体が増加分の負担を拒否し続け、国の対応が遅れる場合には、機構が想定外の負担を強いられる可能性もないとは言えず、引き続き事態の進展を見守っていく。また、民主党が独立行政法人の原則廃止を衆議院選挙のマニフェストに掲げていることもあり、今後の独立行政法人に関わる政策変更の可能性についても注意していく。

鉄道建設業務のうち、一部の第3セクター鉄道会社向け債権については返済条件の緩和に応じているほか、内航船舶共有建造業務を行う海事勘定は中小海運業者向けに未収金を抱えている。ただ、こうした問題に対しては国などと一体となって解決に取り組んでおり、第3セクター鉄道会社向け債権、未収金残高とも縮小傾向にある。

当該格付けに適用した主要な格付方法は「政府系機関の格付けの考え方」である。この格付方法は、格付けを行うにあたり考慮したその他の格付方法とともに下記のウェブサイトに掲載している。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/rating/rating/methodology.html>

【格付対象】

発行者：鉄道建設・運輸施設整備支援機構

| | |
|------|--|
| 名称 | 第26回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 |
| 発行額 | 500億円 |
| 発行日 | 2009年8月10日 |
| 償還日 | 2014年9月19日 |
| 表面利率 | 0.82% |
| 格付け | AA（新規） |
| 受託会社 | みずほコーポレート銀行 |
| 担保 | 一般担保 |
| 備考 | 会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構法に基づく受託会社を置く。 |

☆発行体格付け： AA [格付けの方向性：安定的]

発行体格付けは、発行体が負うすべての金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見である。発行体格付けは、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務等の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。